

伯耆町児童生徒の「学力・生活」の状況

令和6年度『全国学力・学習状況調査』結果

4月18日に『全国学力・学習状況調査』が実施され、7月末には、小学6年生の国語・算数、中学3年生の国語・数学の調査結果が文部科学省から公表されました。その調査結果をもとに、伯耆町の児童生徒の学力と生活の様子についてお知らせします。

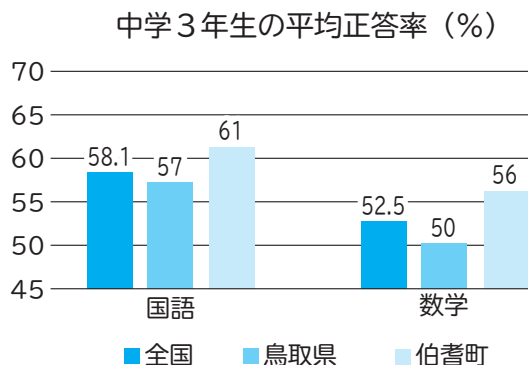
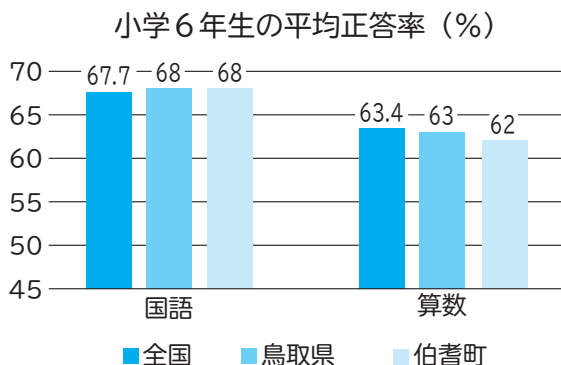
なお、この調査の目的は、全国的な教育施策の改善を図ることと、学校における学習と生活の指導の充実に役立てることです。

※調査の結果は今年4月時点での児童・生徒の傾向を示すものです。



学力の状況

◎小学6年生はおおむね全国・県平均並み。中学3年生は、全国・県平均を大きく上回る



この表は、本町の平均正答率を全国および県の平均正答率と比較したものです。
中学校で大きく学力を伸ばしています。

生活の状況

※各表の数値は、各設問について肯定的な回答があった割合を表しています。

◎規則正しい生活が習慣となっています

	小学6年生		中学3年生	
	伯耆町	全国	伯耆町	全国
朝食を食べている	100.0	93.7	97.8	91.2
毎日、同じくらいの時刻に寝ている	86.3	82.9	89.1	80.7
毎日、同じくらいの時刻に起きている	94.5	91.6	97.8	92.5
放課後や週末にスポーツまたは部活をして過ごすことが多い	58.9	46.7	77.2	71.1

全国値を上回る規則正しい生活が送れています。また、放課後や週末に部活やスポーツをしている割合も高く、健康的な生活習慣が身についています。

良好な生活習慣は、成長に必要なホルモンの分泌を促し、「からだ」「あたま」「こころ」の働きを活発にします。特に、毎日朝食をとる子どもほど学力調査の得点が高い傾向にあります。

よい生活習慣を整え、勉強やスポーツなどで自分の力を最大限に発揮できる状態をつくっていきましょう。

◎キャリア教育により夢と日々の学びをつなぐ

	小学6年生		中学3年生	
	伯耆町	全国	伯耆町	全国
将来の夢や目標を持っている	84.9	82.4	68.5	66.3
学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）1日当たり2時間以上勉強している（塾等を含む）	8.2	25.6	19.5	31.7
新聞を読んでいますか（週に1回以上）	9.6	11.6	18.4	7.3

「将来の夢や目標をもっている」について、全国値を上回っていますが、家庭学習については、例年全国値より低い傾向にあります。夢や目標と、目の前の学習をていねいに結び、学ぶ目的について、キャリア教育を中心に伝えていきたいと考えています。新聞を読む等の機会において、小学生から中学生にかけて大きく伸びています。新聞に触れることで、社会への関心を高め、視野を広げてほしいものです。

◎学級の仲間との話し合い活動が活発です

学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか

小学6年生		中学3年生	
伯耆町	全国	伯耆町	全国
94.5	84.2	88.8	86.3

学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか

小学6年生		中学3年生	
伯耆町	全国	伯耆町	全国
87.7	82.5	83.7	80.6

話し合い活動がとても活発な様子がうかがえ、昨年に引き続き、小・中学校ともに全国値を上回りました。話し合い活動が活発にできるということは、学級の仲間づくりが進んでいるということです。話し合い活動を通じて、学級集団とともに自らを成長させていってほしいものです。



◎主体的・協同的に授業に取り組んでいます

授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか

小学6年生		中学3年生	
伯耆町	全国	伯耆町	全国
89.0	83.7	83.7	79.0

授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか

小学6年生		中学3年生	
伯耆町	全国	伯耆町	全国
93.2	91.6	94.5	92.3



授業の取り組み方についての設問で、小・中学校ともに全国値を上回りました。学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりする気持ちは、授業への主体者意識の現れです。課題の解決も、仲間意識をもち協同的に取り組んでいます。

まとめ

学力調査では、全国・県平均と比較し、昨年同様におおむね良好な状況が見られています。中学校区ごとの「保小中一貫教育」を通じた学校・保育園の連携や、コミュニティー・スクールを通じた家庭や地域の連携の成果だと思います。引き続き、学力向上の取組を推進していきたいと思います。

また、質問調査の結果からは、伯耆町のよさが浮かび上がります。主体的な授業への取り組みや、仲間との豊かな関わり合いの様子が伝わってきます。これらは、家庭での基本的な生活習慣が土台となって育まれる資質や能力だと思います。

今後も、「知・徳・体」のバランスの取れた教育を推進できるよう、さまざまな取り組みを充実させていきたいと思っています。

